

エレベーター用インターホン（カゴ2～6台用）

E-06MV（親機）

取扱説明書 E-06RV, E-06RC, E-06RG（子機）

1. 概要

このインターホンはエレベーターの非常時または保守点検時にカゴ内との連絡に用いるものです。

カゴ内に子機、機械室・管理室に親機を取付けます。

2. 使用法

1. カゴ内より外部へ連絡をとりたいとき

- ◇カゴ操作盤上部の〔非常呼〕ボタンを押しつづけてください。
- ◇親機が応答したら〔非常呼〕ボタンから指を離してお話してください。

2. 親機のブザーが鳴ったとき

- ◇ハンドセットを取り上げて応答してください。
- ◇カゴ内の〔非常呼〕ボタンが押されている間だけ、機械室・管理室等に設置された全ての親機のブザーが鳴ります。

3. 親機よりカゴと連絡したいとき

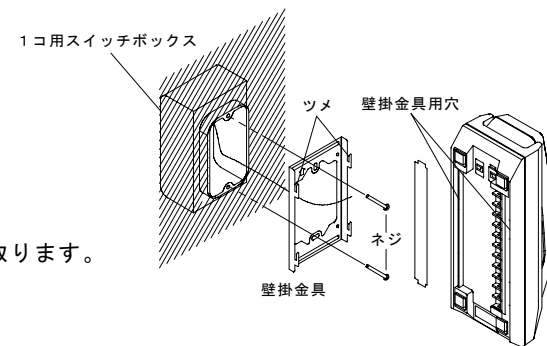
- ◇ハンドセットを取り上げ連絡したいカゴのセレクトスイッチを押すだけでカゴ内と拡声呼出通話ができます。

3. 親機のネームカードの記入方法

1. 透明カードの中央部のきりかきを細いペン先などで持ち上げて取り外します。
2. ネームカードを取り出し番号に合わせて名前を記入し、もと通りにはめこみます。

4. 親機の取り付け方法

1. 壁掛金具をネジでスイッチボックスに取り付けます。
2. 壁掛金具のツメに底板の壁掛金具用孔を、ガイド溝に沿って移動させはめ込み、引き下げて固定します。
3. 本体を壁掛金具から外すときは、本体を上を押して抜取ります。



5. 呼出し分岐（RD-1）

1. 入力信号5までの“OR”ゲートを構成して、機械室に於けるカゴからの呼出し分離ができます。（機械室5ヶ所まで）
2. 機械室が数ヶ所構成されているときカゴからの呼出しは受持機械室と管理人室親機のブザーを鳴らします。
3. カゴからの呼出し分離が不要なときは取り付ける必要はありません。

6. 調整

1. 正しく結線されているでしょうか、よく点検してから電源を、子機の（+）、（-）端子に接続してください。
2. 「使用法」に準じて呼出・通話のテストを行ないます。

